

市 菊川産業祭2023 内最大イベント今年も開催



1 実行委員会委員長による開会宣言 2～4 自慢の地場産品を販売 5 4カ国76種類のお茶を飲み比べ 6 観客に元気を届ける演奏 7 地元ならではのネタで会場を盛り上げる 8～10 地域の産業・技術・スポーツを楽しく体験 11 菊川茶娘がもてなす「菊川de逢える号」 12 ちゃこちゃん音頭を踊るミニ茶娘

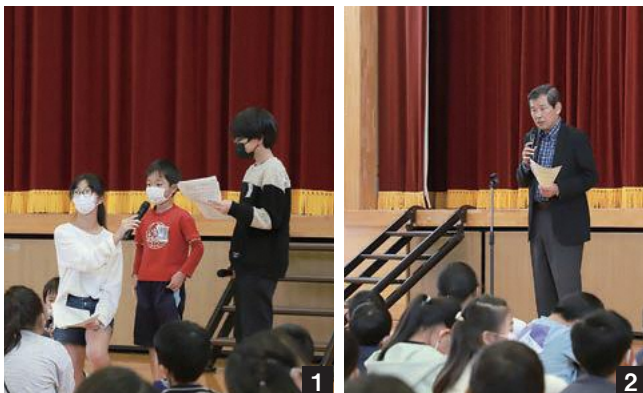
11月19日、菊川産業祭2023が文化会館アエルで開催され、およそ2万5000人が来場しました。出店ブースでは、およそ70の企業や団体による販売や体験コーナーなどが並び、ステージでは、17の団体がダンスや演奏などの迫力あるステージを披露しました。さらに、市出身のお笑い芸人が2組登場し、漫才やコントを披露したほか、「東アジア文化都市2023静岡県」の一環としてGI深蒸し菊川茶ゾーンで、中国や韓国のお茶飲み比べ体験が行われるなど、今年も楽しい企画が盛りだくさんのイベントとなり、会場には多くの笑顔があふれました。

また今年も、JR東海による「さわやかウォーキング」の開催に合わせ、JR臨時快速列車「菊川de逢える号」が運行され、遠方からも多くの人が会場に訪れました。



伝 堀之内小学校150周年誕生祭 統を未来へつなぐ

11月10日、堀之内小学校が創立150周年を迎え同校で「堀之内小学校創立150周年誕生祭」が開催されました。全校児童408人と教職員、同校卒業生などが参加し、同校の歴史の振り返りや、未来の学校、自分を語るなど創立の節目を祝い、伝統の継承を誓いました。また、イチヨウの苗木が校内に記念植樹されることの報告や「赤石太鼓保存会」による和太鼓演奏も行われました。誕生祭の最後には、全校児童が校歌を歌い、「堀之内小150歳おめでとう」と元気よく叫びました。



1 想像する未来の学校の姿を発表 2 卒業生が当時の様子を語る

体 菊川市立総合病院院内体験ツアー 験で学ぶ病院の仕事

11月3日、菊川市立総合病院で令和5年度市民交流プログラム「院内体験ツアー～菊川病院で菊ッザニア!?～」が初開催されました。同院が、病院の仕事や同院について興味・関心を持ってもらうために企画されたもの。市内の小学4・5年生親子10組が、普段は見ることのできない手術室など院内見学や、「内視鏡」や「腹腔鏡用鉗子」など本物の医療器具を使った医療職が行う業務を模擬体験し、病院の仕事について楽しく学んでいました。



1 手術室で医療体験 2 医療用の糸と針を使った縫合体験